



# 登り藤

令和7年4月7日（月）発行  
令和7年度 第1号  
江戸川区立南葛西第二中学校

## 令和7年度が始まりました

校長 古澤 浩一

令和7年度が始まりました。本年度は生徒数257名でのスタートとなりました。

令和6年度は、「江戸川区教育課題実践推進校」として「魅力ある学校づくり」をテーマに、研究に取り組んだ一年でした。「プラス1クラス制」をはじめ、区内外にひとつのモデルを示すことができたのは、南葛西第二中学校の生徒の力もちろん、保護者の皆様のご理解・ご支援あつてのものでした。

さらには、日々の教育活動やさまざまな学校行事について、新しい形・持続可能なあり方を探りながら、保護者や地域の皆様のご支援のもと、生徒本位に考え、取り組む一年間となりました。

次年度は開校40周年の一年となります。生徒の目立たないながら優れた面、ひたむきに努力する面、まだまだよいところがたくさんある南葛西第二中学校と日々感じさせられておりますので、新しい一年間とともに学び合えることを嬉しく思い、本年度も引き続き、学校経営に誠心誠意努めてまいります。

生徒たちの健やかな成長のために、教職員一同「地域に根差し、地域になくてはならない南葛西第二中学校」として「生徒に・保護者に・地域に・教職員に さらに魅力ある学校を目指す」教育活動を推進してまいりますので、引き続きご理解とご協力を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

### ◇ 本年度も「江戸川区教育課題実践推進校」の指定を受けました

「今日的な教育課題の解決や各教科等の指導法の工夫改善に向けて、開発的な取組を実践研究し、その成果を江戸川区立学校へ普及・啓発を図る」ことを目指す「江戸川区教育課題実践推進校」に、昨年も続き指定を受けました。本年度も「魅力ある学校づくり」をテーマとして「集団生活へのよりよい適応」と「良好な人間関係の構築」を目指す取組を模索していきます。

昨年度の成果と課題や、本校のおかれた環境、生徒にとって（そして、保護者・地域・教職員にとって）よりよい学校像についても意識しながら研究を進めてまいります。

魅力ある南葛西第二中学校のよいところをさらに伸ばすとともに、未来を生きる生徒にとって人生にプラスとなる場面を増やしていけるよう、以下の取組を中心として年間を通じて研究を進めていきます。

### ① 第3学年では「プラス1クラス制」の研究実践を進めます

学級編制については「公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律」「東京都公立小学校、中学校、義務教育学校及び中等教育学校前期課程の学級編制基準」によって、中学校は40人ごとに1学級（ただし、第1学年は「1学級の生徒の数を35人として学級を編制することができる。」とされています）ということとなっています。

そのため、本年度の第2学年・第3学年は80人未満ですので、本来ならば2学級となります。

江戸川区教育委員会とも協議のうえ、「江戸川区教育課題実践推進校」として、最高学年での「プラス1クラス制」の実践とともに、基準通りの2学級とした第2学年への支援の在り方等も研究の一環と位置付けて取り組むことになりました。

そのため、第3学年は「3学級」として令和7年度の学校生活を始め、一部の教科では2クラスで授業を行います。学級人数を縮小することによる、進路指導等も含めた効果を期待する取組となります。

### ② スクールカウンセラーが複数配置になります

これまで本校はスクールカウンセラーが1名配置でしたが、令和7年度は3名のスクールカウンセラーが来校されます。来校予定日は、おおむね水曜日と金曜日になります。

3名配置は、都内でも（さらに本校の規模としては）あま



り例がない先進的な方策と受け止めています。有効活用を進め、心理相談が充実する中で、「生徒にとって安心できる学校づくり」「相談しやすい環境づくり」等につながり、生徒にとって「魅力ある学校づくり」につながるものと受け止めています。

### ③ エンカレッジルーム等での支援の充実を進めます

さまざまな理由で、やむをえず登校が安定しない状況となっている生徒にとって、将来の安定した登校につながる「スモールステップ」が大事になります。生活リズムの安定や集団生活への順応、学校に期待をもって登校できる意識を高めることで生徒本人の自己肯定感を育むことが有効です。

本年度は「不登校対応巡回教員」が週1回（月曜日）に来校することに加え、帝京平成大学等との連携により、別室指導支援員を不定期ではありますが配置いたします。放課後指導やエンカレッジルームでの指導を通じ、個々の生徒に寄り添った対応をすすめ、教室復帰を目指す支援を図ります。

### ④ 「特別の教科 道徳」はローテーションでの指導を行います

本年度も「特別の教科 道徳」は、全学年で学年教員によるローテーションでの指導を実施します。

年間を通じて「良好な人間関係の構築」をテーマに据えた授業を計画的に実施するなど、「生命尊重」や「他者理解」「自他を尊重する心」などの豊かな心の育成や多様な人権課題を正しく理解する学習を推進していきます。「道徳授業地区公開講座」（7月12日を予定しています）等で取組を紹介いたします。

引き続き、保護者の皆様にもご理解ご協力をいただく面が多々あるかと存じます。他に例を見ない取組ではありますので、試行錯誤をすることもあるかと考えます。また、第2学年と第3学年の比較・検討も行いながら、全校生徒にとってプラスとなるよう、全教職員が研鑽を進めてまいります。

研究成果によって生徒に大きなメリットがあるように、本校がいつそう魅力ある学校として広く地域の方々に認識していただくことができるようにと努めてまいります。どうぞよろしく願いいたします。

### ◇ 部活動の運営について

「生徒の自主的、自発的な参加により行われる」部活動は、「江戸川区立中学校における運動部活動の方針」（右のQRコード参照）等に基づき、週当たりの休養日（平日1日、週休日1日）の確保と、1日の活動時間（学期中の平日は長くとも2時間程度とし、準備・片付けを含めて3時間を超えない）を遵守して活動します。部活動ごとに活動終了時間等が異なる場合もあります。

あわせて「レクリエーションや体力づくりを目的とした運動部の開設」も引き続き検討してまいります。

公式戦以外の大会参加については、これまでとは異なる場合が多々あるかと存じますが、持続可能な部活動運営のため、ご賢察ください。なお、各部活動の外部指導員については、一定の予算確保ができましたので、お知り合いの方などにお声をかけていただけましたら幸いです。

本年度当初開設（部員募集）の部活動・活動方針については、別途お知らせさせていただきます。

### ◇ 放課後学習教室「EDOSク」について

本年度も、基礎学力の定着、学力の向上や学習習慣の確立、学習意欲の向上を目的として、放課後学習教室を開設します。本年度は、株式会社エデュケーショナルネットワークとの連携によって、各回60分（数学・英語）年間90回の開設を検討しています。今後、受講者を確定するための受講申込書を配布いたします。希望者が多い場合は、調整・抽選を行う場合がありますので、ご承知おきください。



### 4月の主な予定

7日(月)始業式	17日(木)全国学力・学習状況調査(3年)・中央委員会
8日(火)入学式	18日(金)保護者会
9日(水)給食始	21日(月)生徒朝礼・認証式
10日(木)対面式・定期健康診断始	23日(水)子ども読書の日
11日(金)個人写真撮影	24日(木)避難訓練
14日(月)安全指導・専門委員会	25日(金)離任式
15日(火)セーフティ教室	28日(月)全校朝礼

※本校ホームページも随時更新しています。ぜひ本校生徒の活躍の様子をご覧ください。➡

